

新型コロナウイルス等感染症対策調査特別委員会 会議録（要旨）

○ 開催年月日 令和3年7月1日（木）

午前10時00分 開会

午前11時36分 閉会

○ 場 所 第3常任委員会室

○ 出席委員（10名）

委員長	呉屋 等
委員	伊佐文貴
委員	上里広幸
委員	濱元朝晴
委員	知念秀明
委員	桃原朗

副委員長	伊佐哲雄
委員	又吉亮
委員	—
委員	宮城司
委員	—
委員	伊波一男

議長	上地安之
----	------

○ 欠席委員（2名）

委員	屋良千枝美
----	-------

委員	宮城力
----	-----

○ 委員外議員（0名）

○ 説明員（1名）

健康推進部 次長	松本勝利
-------------	------

○ 参考人（0名）

○ 議会事務局職員出席者（2名）

庶務課長	仲村厚子
------	------

主任主事	渡嘉敷真
------	------

○ 協議案件

新型コロナウイルスワクチンの接種状況について

新型コロナウイルス等感染症対策調査特別委員会 会議録（要旨）

令和3年7月1日（木）

○**呉屋等 委員長** ただいまから新型コロナウイルス等感染症対策調査特別委員会を開会いたします。

（開会時刻 午前10時00分）

【協議事項】

新型コロナウイルスワクチンの接種状況について

○**健康推進部次長** 宜野湾市の保育士が県広域接種センターでワクチンを受けるとの新聞報道がなされたことに対し、説明したい。経緯としては、6月8日に宜野湾市の松川市長が中部市町村会の会長として県に保育士等への優先接種について口頭で要請を行った。その後、6月28日の夕方頃に県と調整を行っていたところ、広域接種センターに200名程度の空き枠があり、市で有効活用できないかとの打診があったため、急ぎ調整を行い、翌日の朝から児童関係の施設へ即日、希望者名簿を頂くよう依頼をしたところ、11時頃に220名程度の希望者が集まったため、県へ情報を送った。その後、県から回答があり、172名の受入れが決定した。前回の新型コロナウイルス等感染症対策調査特別委員会では、調整中であったためこの件は答弁できなかった。

64歳以下の方への接種券発送時期についても見直しがあったため、報告したい。6月29日に開かれた本委員会において、64歳以下については、予約が殺到し、混乱を来さないよう5～10歳の年齢に区切って順に発送予定と説明した。しかし、中部地区医師会から接種券の早期発送要請があったことに加え、県の広域接種センターにおいて、基礎疾患を有する方等は接種券をお持ちであれば予約が可能となったことなどの状況を勘案し、7月12日の週から一斉に発送することとなった。また、基礎疾患をお持ちの方は市保健相談センターで直接交付できる体制を整えて対応している。

○**宮城司 委員** 接種券は一斉に発送するが、予約は年齢や要件によって異なる。接種券を受け取った市民が自分はいつ頃から予約できるのか把握できた方が混乱を来さないと考えるが、そのような説明チラシも同封する予定か。

○**健康推進部次長** チラシ等も同封する予定である。また、ホームページにも情報を掲載している。

- 宮城司 委員 年齢ごとの予約時期には変更がないと理解してよいか。
- 健康推進部次長 現在、60歳から64歳、50歳から59歳、40歳から49歳、30歳から19歳で区分している。現時点では変更せずに対応する予定である。
- 伊佐文貴 委員 前回の委員会では調整中であったため答弁できなかったとの説明があったが、それ以前に県から市へ空き枠の活用についての話はなかったのか。
- 健康推進部次長 県から依頼を受けたわけではない。経緯としては市長がエッセンシャルワーカーの優先接種について要請を行ったことから始まっている。第三の接種センターがエッセンシャルワーカーの優先接種を行うと伺っており、その内容についての調整を行っていたところ、6月28日の午後に県から空き枠の活用の話があったため、取り急ぎ保育園等の関係団体へ希望者の確認を行い、翌日の夕方に接種を行ったものである。
- 伊佐文貴 委員 県議会で一般質問に対し、担当部長は既に市とやりとりはしていると答弁しており、以前から調整は行っていたのではないかと考えたため、このような質問を行った。今後も継続して空き枠の提供は続きそうか。
- 健康推進部次長 空き枠の活用を希望しているが、他市町村から要望もあると考えられるため、今後どれだけの枠が頂けるかは見通しが立たない。今回のように急な対応となると、希望者を募る時間が短すぎるため、十分な調整期間について配慮いただくよう県へ要望したところである。
- 又吉亮 委員 今回、希望者リストを県に送付して接種を行ったと伺ったが、そのような対応であれば接種券がなくても接種は可能と理解してよいか。
- 健康推進部次長 基本的には接種券がなければ予約を行うことはできない。あくまでも県の厚意で対応していただいたものである。接種券なしでの接種が多くなると接種履歴の管理等が難しくなる懸念がある。
- 又吉亮 委員 7月12日の週に一斉に接種券を発送すると伺ったが、それまでの間に県から空き枠の活用について同様の調整が入る可能性は高いと考える。県から打診を受けて慌てて対応しないで済むよう、事前に希望者リストを作成してはどうかと考えるが、いかがか。
- 健康推進部次長 市内の保育士等の数は正確に把握できていないが、別の事業でマスク配布を行った際の人数等から1,900名程度と認識している。今回の接種は県が実施するもので、どれだけの数の接種を受けられるか不確定であるため、期待を持たせるようなことは避けたいところである。県としても広域接種センターの空きが続くようであれば対象者を拡大すると見込んでおり、状況を見ながら対応してまいりたい。

- 又吉亮 委員 いずれにしてもリストを事前に作成しておけば迅速に対応できると考えるため、提言としておきたい。
- 伊波一男 委員 再度、県から空き枠の提供を受ける可能性はあるか伺いたい。
- 健康推進部次長 見通しは立っていないが、市としては活用を要望してまいりたい。
- 伊波一男 委員 県からの提供がなかった場合、市が保育士等への優先接種を行う考えはないか。
- 健康推進部次長 基本的には現在計画している順に接種を進めてまいりたい。県の大規模接種センター設置や広域接種センターの動向等も注視しながら対応してまいりたい。

(委員長交代あり)

- 呉屋等 委員 基礎疾患がある方は保健相談センターで接種券の交付を受けられると伺ったが、基礎疾患があることを証明する必要はあるか。
- 健康推進部次長 特に求めているない。

【協議事項】

意見書について

- 呉屋等 委員長 先日、意見書案について各委員に配付したが、表題及び内容について御意見を伺いたい。まず、表題を「児童福祉施設等従事者へ新型コロナウイルスワクチンの優先接種を求める意見書」としてよいか。

(「異議なし」という者あり)
- 呉屋等 委員長 それでは、表題は案のとおりとしてまいりたい。次に、本文の内容について御意見を伺いたい。
- 濱元朝晴 委員 11 行目の辺りで沖縄県は児童福祉施設等従事者への接種を実施していないとの記載があるが、空き枠の活用による実施を行っているため、整合を取る必要があると考える。
- 伊佐文貴 委員 記の1番目、「児童福祉施設等従事者へ新型コロナウイルスワクチンの優先接種を行うこと。」を、「優先接種を迅速に行うこと。」としてほしい。
- 呉屋等 委員長 保育士等の優先接種は、空き枠の活用によって一部実施されているが、制度としては確立しておらず、今後もどの程度の空き枠が適用されるか不透明であることから、本意見書を県に提出する。
- 宮城司 委員 新型コロナウイルスに関する状況は日々流動的であり、場合によっては県に意見書を提出する前に状況が変化していることも十分あり得る。意見書を準

備しながら提出するかどうかは見極めるのもよいのではないかと。

○呉屋等 委員長 その点も踏まえ、いったん休憩し、会派でも調整していただきたい。

○呉屋等 委員長 休憩いたします。(10時45分)

○呉屋等 委員長 再開いたします。(11時00分)

○呉屋等 委員長 休憩中に確認したとおり、修正箇所について事務局から説明させたいと思います。

○議会事務局 11行目周辺について、児童福祉施設等従事者へのワクチン接種は行われていないとの趣旨の箇所を「児童福祉施設等従事者への接種は空き枠の活用等での一部実施を除き、制度化は実現していない。」との記載に修正した。また、記の1番目を「児童福祉施設等従事者へ新型コロナウイルスワクチンの優先接種を迅速に行うこと。」に修正した。

○呉屋等 委員長 意見書の本文について修正案のとおりとしてよいか。

(「異議なし」という者あり)

○呉屋等 委員長 次に、宛先については沖縄県知事としてよいか。

(「異議なし」という者あり)

○呉屋等 委員長 今後の日程について事務局から説明願います。

○議会事務局 当局と調整した結果、臨時会は7月8日が最短のスケジュールとなった。

○呉屋等 委員長 臨時会後の要請について、県に直接要請を行いたいと考えているが、いかがか。

(「異議なし」という者あり)

○桃原朗 委員 要請を行うことに異論はないが、状況によっては臨時会を開催する頃に児童福祉施設等従事者へのワクチン接種が進んでいる可能性もあることから、状況を見ながら判断していただきたい。

○濱元朝晴 委員 要請者は、新型コロナウイルス感染防止に係る緊急事態宣言中でもあることから、議長及び正副委員長で行っていただきたい。

○呉屋等 委員長 濱元委員の提案のとおり、人数を制限して行うことでよいか。

(「異議なし」という者あり)

○呉屋等 委員長 他に協議したい事項はあるか。

○知念秀明 委員 県への意見書と同様に宜野湾市にも児童福祉施設等従事者へのワクチン接種に関する政策提言を行う必要があるのではないかと。

○桃原朗 委員 市へも政策提言すべきと考える。

○伊波一男 委員 政策提言すべきと考える。

○呉屋等 委員長 政策提言についても行うこととしてよいか。

(「異議なし」という者あり)

○呉屋等 委員長 政策提言を行うためには各派代表者会議を開き、承認を頂いてから全員協議会に諮る必要があるが、7月8日の臨時会に合わせる形で行うか、それとも臨時会以後に日程調整を行ってから行う方がよいか。

○伊波一男 委員 政策提言についてはまだ案も検討されていないため、日程的に臨時会に間に合わせるのは難しいと考える。緊急事態宣言後に行うほうがよいのではないかと。

○呉屋等 委員長 表題及び文案を検討し、7月8日までに集約してから7月12日以降の緊急事態宣言後に委員会を開催して決定する流れとしてはどうか。

(「異議なし」という者あり)

○呉屋等 委員長 以上をもちまして、本日の委員会を閉会いたします。

閉会時刻 (午前11時36分)